



No.243

令和6年4月20日

一般社団法人
滋賀経済産業協会〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21 5階 TEL 077-526-3575 FAX 077-526-3577
E-mail: info@s-keisankyo.or.jp URL: https://www.s-keisankyo.or.jp

令和5年度 事業報告



石井会長

昨年度はコロナ禍が一定の落ち着きを見せ、新たな社会生活を取り戻した1年でした。一方、ロシアの武力によるウクライナ侵攻やイスラエル・ガザ地区紛争が勃発するなど、世界は対立と混沌さが浮き彫りとなりました。国内では物価高騰、持続的な賃上げによる好循環、少子化など、課題として社会全体が共有する状況に至っています。急速に拡大する「生成AI」(人工知能)を経営にどう活かしていくか、新たな段階に入りつつあります。働き方でも変化が見られ、自己実現や、生活・人生スタイルに合った働き方が重視されており、企業側の体制整備が必要です。これらの社会環境、技術が変化することへの適応が企業に求められています。

さて、昨年度は「自己変革」をテーマに掲げ、「付加価値の創出」の考え方のもと、活動を展開しました。委員会・研究会活動を通じて会員企業の皆様に足腰の強い企業経営に少しでもお役に立てば、との思いです。以下、昨年度の事業概略について報告いたします。

人材確保について、令和3年度に締結したハノイ工科大学、滋賀県と三者覚書に基づき、昨年11月に第

2回のハノイ工科大学ジョブフェアをベトナムにて開催しました。県内企業12社に対し、来場者約2,615名、面接実施205名、結果として入社決定者30名の開催実績となりました。今回はフェア開催前、8月にハノイ工科大学学生の短期就業体験を実施し、学生11名を12社の県内企業に受入し、就業に加え生活・文化体験を通じて互いを知る機会を設けました。人材確保の多様化の面では、障害者雇用などについても企業と学校の連携など、会員企業様へのサポートを続けて参りました。

びわ湖環境ビジネスメッセの後継事業である「イノベーションエコシステム創出支援事業」は3年目を終了しました。ビジネスマッチングによるオープンイノベーション、エコシステムの構築を目指しました。計3回を開催し、交流法人135社、マッチング面談25件と、一定の成果を収めました。

「DXによる新たなビジネスモデル事業」も3年目を終了し、各会員企業の経営的視点から課題を深堀し、具体的なDX革新の戦略を練っていくことから始め、先進的なIT業務革新事例や各社事例を学びました。3年間で総数96名を輩出し、DX事業戦略を導く次世代リーダーの育成と各社の体制作りに貢献出来たものと思います。

高校生、若年者の就職(雇用)支援を中心とした「若年者地域連携事業」では滋賀県教育委員会や滋賀労働局との相談・連携を継続して参りました。高校生採用を含む各企業の人材採用の困難度合は増しており、行政に対し産業界の要望をお伝えして参ります。

また、滋賀県立高等専門学校の令和10年開校に向



けて、令和4年の各経済団体等による県立高専設置に向けた共創宣言に沿って、2月に「県立高専共創フォーラム」が開催され、いよいよ構想段階から具体化へ始動しました。開校に向けた要望、意見などを反映できるように努めて参ります。

各地域で行う「地域別懇話会」は中部地区、高島地区で開催しました。市町の首長、滋賀県の商工観光労働部・教育委員会、地元金融機関も参加し、地元高校生の採用難、外国人雇用に関する生活支援、各市町の産業支援策への要望など、様々な意見交換を行いました。

会員企業様は令和5年3月末現在、会員数457社(前年比+5社)となりました。新規会員様はその多くが会員様によるご紹介となっており、これまでのご紹介に対し、あらためて感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

昨年10月、滋賀工業会と滋賀県経営者協会の統合により、一般社団法人滋賀経済産業協会が設立され20周年の節目を迎えました。あらためて、会員企業様のご発展を祈念申し上げるとともに、提言・要望や研究会活動を通じて、会員企業様にとって意味のある団体となるべく活動を展開して参ります。

皆様方の倍旧のご支援をお願い申し上げます。



大阪・関西万博 チケット販売のご案内



公式キャラクター
ミャクミャク
©Expo 2025

一日券は
超早期購入割引で
20%OFF!

パビリオン
特別抽選付き!

- 正式名称：2025年日本国際博覧会
- テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン
- 開催期間：2025年4月13日～10月13日(184日)
- 開場時間：9:00～22:00
- 会場：夢洲(ゆめしま)(大阪市此花区)

\ オススメ /

	超早期購入割引	通常
大人(満18歳以上)	6,000円	7,500円
中人(満12～17歳)	3,500円	4,200円
小人(満4～11歳)	1,500円	1,800円

※表は会期中いつでも1回入場可能な一日券の価格を比較したものです。

超早期購入割引は 2024年10月6日まで!

- ☒ 法人が販売促進等の目的で当該チケットのみを取引先等に交付する場合の当該チケットの購入費用については、交際費等に該当せず、販売促進費等として処理することができます
- ☒ 超早期購入割引で、会期中いつでも1回入場可能なチケットが**20%OFF**
- ☒ パビリオン・催事事前予約**特別抽選**(一般来場日時予約開始前である開会6か月前)に参加可能
- ☒ 特別抽選当選者には来場日の朝一番来場日時予約枠を自動付与
- ☒ 記念チケット(紙素材・有料)を発注できます

※詳細はEXPO2025のWebページのチケットインフォメーションをご覧ください

◆◆◆労働実務相談室のご案内◆◆◆

相談内容は秘密厳守し、相談料は**無料**です。お気軽にご相談下さい。

■相談日：毎月1回(原則第4水曜日(14:00~16:00) 祝日の場合は木曜日)

■弁護士：置田 文夫 氏

■会場：滋賀経済産業協会内 <コラボしが21 5階>

※相談予約は、必ず2日前に事務局までお申込下さい。(TEL: 077-526-3575)

無料
相談

事務局からの挨拶

教員民間等派遣研修を終えて



山中 理夫

会員企業の皆様、滋賀経済産業協会事務局の皆様、半年間貴重な研修の機会をいただき、ありがとうございました。

私は滋賀県の県立高等学校に在籍しています。「学校の常識は社会の非常識」とよく言われる中で、高校教員に籍を置きながらも、実際に民間企業の皆様と交流し学ぶことが出来る機会をいただけたことを、本当にありがたく、そしてうれしく感じています。

半年間という短い期間ではありましたが、生成AIをはじめとする急速な産業構造や働き方の変化、インフレ、賃上げや人手不足など日本社会全体が抱える喫緊の課題等、教育現場にいればそこまで身をもって感じる事が出来なかったことを肌で感じられたことが私にとっては非常に大きな経験となりました。

一方で、共創型のイノベーションやIT化・DX化による業務の効率化と働き方改革、多様性・インクルーシブなど学校教育でも重要視されている(しかし進んでいない…)ことがらも多くあり、私が教育現場に戻った後に取り組むべき課題がクリアになったように感じています。

私が今回の研修で学んだことを活かし、生徒の成長へと繋げて良い人材を社会に送り出すことで、会員企業の皆様ならびに滋賀県全体へ還元していきたいと存じます。

末尾となりましたが、会員企業様、事務局の皆様との縁や多くの学びをいただいたことに厚く御礼申し上げます。今後、皆様のますますのご活躍を祈念いたします。ありがとうございました。

若年者地域連携事業コーディネータを終えて



樋口 俊男

昨年4月に若年者地域連携事業高校事業担当の委託嘱託職員として採用いただき、1年間勤めさせていただきました。会員企業様をはじめ、行政、高校の先生方、経産協のスタッフの皆様方には大変お世話になり、ありがとうございました。

高校の先生方にご指導いただきながら若い世代と接

することができ、企業見学会や模擬面接会を通して少しでも就職活動のお手伝いできておれば幸いです。模擬面接では、面接いただきました外部講師の先生方にも大変お世話になりました。

最後に、本事業の益々のご発展と、皆様のご活躍とご多幸を心からお祈り申しあげ、最後の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

県委託事業コーディネータを終えて



小木曾 美文

昨年5月よりイノベーションエコシステム創出支援事業コーディネータとして経産協に参加させていただいておりましたが、事業終了に伴い退職させていただきました。短い間でしたが、多くの方々のご協力、ご指導、ご鞭撻を

いただきまして、大変ありがとうございました。お陰様で何とか事業を遂行することができました。

今後は、イノベーションの種を皆様それぞれが持ち寄ることで、新しい価値を共に生み出していただけるものと信じております。

皆様のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

しがモノづくり技術プロモーション事業

平成22年度から滋賀県が実施しております「近江技術てんびん棒事業(滋賀県新技術・新工法展示商談会)」と、令和5年度まで3年間、当会が県から受託しておりました「イノベーションエコシステム創出支援事業」が令和6年度から「しがモノづくり技術プロモーション事業」として新たに実施されることとなり、当会が滋賀県新技術・新工法展示商談会実行委員会の事務局を担当することになりました。

当事業につきましては、県内中小製造業の持つ優れた技術を、これまで取引のない大手企業等に対して直接かつ具体的に提案をする展示商談会を開催し、県内企業のビジネスチャンス拡大を図ることを目的としております。是非、積極的にご参加下さい。

担当 山口 誠二(しがモノづくり技術プロモーション事業

滋賀県新技術・新工法展示商談会実行委員会 事務局)

※昨年度まで「DXによる新たなビジネスモデルづくり事業(DX研究会)」を担当しておりました。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

滋賀県新技術・新工法展示商談会in株式会社オティックス 出展者募集のご案内

開催日 令和6年7月25日(木) 10時00分～16時00分

開催場所 株式会社オティックス 技術本館(愛知県西尾市中畑町二割19番地2)

来場予定者 株式会社オティックスの社員および関連企業100名程度

出展者 最大16社(1社1ブース2テーマ以内)

詳細・申込み <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/kougyou/2024otics.html>



令和6年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 創意工夫功労賞受賞

文部科学省における審査の結果、当会員企業より6名の方が受賞されました。

氏名	勤務先	業績名
梅川 拓哉	キャノンマシナリー(株)本社工場	低剛性部品の表面平滑化工法の考案
小柴 亮	トヨタ紡織滋賀(株)	浮上式塗料粕回収装置の上向き型吸込み口の考案
中山 慎介	旭化成(株)電池材料事業部 ハイポア工場	ポリマー抽出し方法の改善
磯崎 和哉	旭化成(株)電池材料事業部 ハイポア工場	ポリマー抽出し方法の改善
濱田 翔平	(株)ダイフク 滋賀事業所	製缶作業における製法の改善
濱本 倫男	トヨタ紡織滋賀(株)	無動力ハンガー入れ替え装置の考案



←国道8号線から見える
この看板が目印

→
近江八幡市にある
関西工場



近江の
企業

Check!
クローズアップ

株式会社イトーキ 関西工場

椅子やキャビネット、ワゴン、デスクなどのオフィス家具の製造販売。また、オフィス空間をはじめ、公共・専門・生活空間まで、人をとりまく「空間」「環境」「場」づくりをサポートします。



関西工場 工場長 野口 猛



ハイバック部分にロゴ刺繍も可能。長時間快適に座するための機能満載、ゲーミングチェア。

G7サミットで採用されたチェア。日本の意匠、地元の素材を使いつつ外国人の体型に合わせた工夫も盛り込まれています。



関西工場はキャビネットなどの第1製造部とチェアの第2製造部、一昨年できた第3製造部は次世代オフィスの研究・実践・製造・展示の場になっています。



滋賀オリジナルキャラクター
キャビネットとん、いすわりネコ、ワゴン犬

株式会社イトーキは、明治時代に伊藤喜商店として大阪で創業。「世の中にないものを広めたい」とゼムクリップやホチキスの輸入から始まり、万年筆やタイプライターの販売、手提げ金庫の生産などに展開し、鋼製オフィス家具を製造販売するようになりました。

モノづくりを超えて、明日の「働く」をデザインする

まだこの世にない快適を求めて130余年

椅子や机だけでなく「新しい働き方」をご提案
リモートワークも浸透した現在、オフィスに求められるものが激変しています。私たちはキャビネットやチェアの品質を向上させるだけでなく、「働く空間」や「働き方」の開発・提案を進めています。
私たちの会社も、特に工場の従業員満足度は低い状況でした。その状況を何とかしたいと社長自ら何度も視察し、従業員と知恵を出し合う大会を行い、異例の報奨金で盛り上げたりしました。社長が



カフェのような第3製造部。働き方に合わせて場所を選べます。日々、居心地良さと働きやすさを実践・研究しています。



工場内の執務室

見てくれているという実感は効果的で、部署や役職を超えて意見を言える環境ができました。
そこから従業員の意見を取り入れた休憩室や働く空間作りが加速。AIを使った製品検査や自動運搬機の導入で人手不足や負担軽減にも取り組んでいます。

行きたくなるオフィス作り
工場見学にお越しください

百聞は一見にしかず。イトーキの工場とオフィス見学には是非お越しください。ナースステーションや研究施設など専門的な空間や、銀行、商業施設、教育・公共施設などのご提案もお任せください。



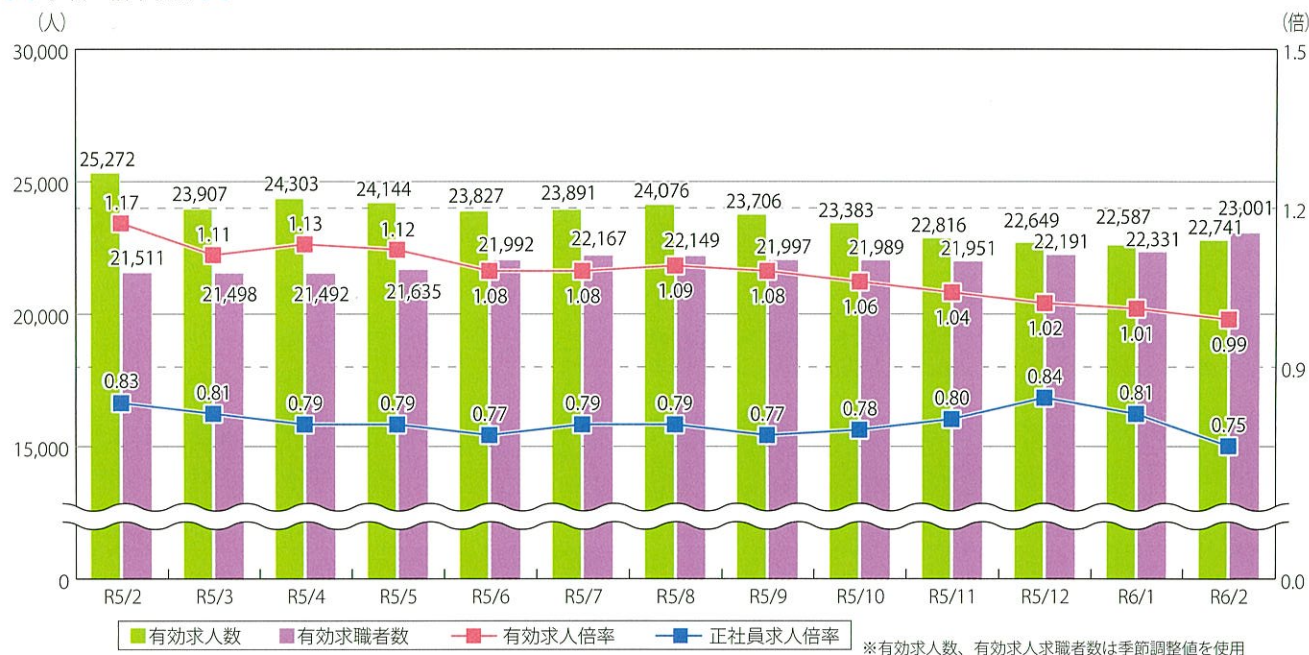
工場見学者にプレゼントされるポーチとスマホスタンド。どちらもチェアの張地やキャビネットの端材を使ったSDGsな品。使い方漫画も社員の手作りです。



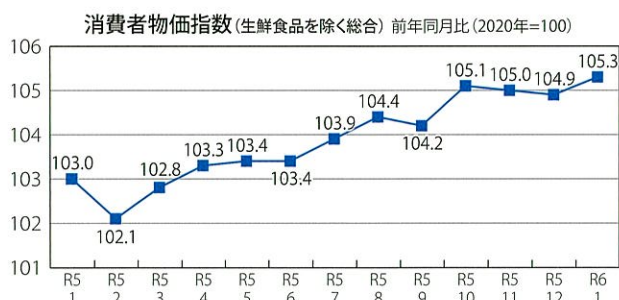
関西工場 滋賀県近江八幡市上田町72
TEL:0748-37-6755 (代表番号)
<https://www.itoki.jp/>



◆◆求職・倍率状況◆◆



◆◆労働経済指標◆◆



事務局だより

<5月の主な行事予定>

会議名	開催日
一八会	5月9日(木)
令和6年度 通常総会	5月21日(火)
第2回 理事会	

会議名	開催日
上司のためのマネジメント研修	5月22日(水)
滋賀県信用保証協会理事会	5月24日(金)
上司のためのマネジメント研修	5月29日(水)

お知らせ

経産協ニュース
取材先募集

経産協ニュースの人気コーナー「近江の企業 クローズアップ」の取材にご協力いただける会員企業様を募集しています。

【取材内容】会社概要・製品PR・社内イベント・行事紹介等

プロのライターがインタビュー & 原稿作成いたします

誰にでもしっかりと伝えることはますます重要な課題であり、情報伝達の「見やすさ」「わかりやすさ」は社会においては不可欠な要素です。その観点から今月号より「みんなの文字」を使用しております。



- 用紙: 琵琶湖の環境保全活動を支援する寄付金付びわ湖環境ペーパー
- インキ: 環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷: 有害な廃液を排出しない水なし印刷